

# 各 駅 停 車

回 覧

社会福祉法人 豊田市福祉事業団  
No.26 2008. 9. 10 (季刊)

福祉と障がいのある方を理解するための情報紙

## 豊田市こども発達センター のぞみ診療所

「のぞみ診療所」は、豊田市福祉事業団が運営する「豊田市こども発達センター」のなかで、診察・検査・個別療法などを通して、発達に心配のあるお子さんやご家族を支援する医療施設です。  
多職種の専門職員が支援しています。

対象年齢は・・・豊田市、三好町在住の0歳から18歳未満のお子さん（ただし、重症心身障がいのかたはこの限りではありません）  
診療時間は・・・午前9時～午後5時 休診日は・・・土、日、祝日  
※診療はすべて予約制になっています。診療科目は曜日によって異なります。

診察ではこのようなご相談を受けています

児童精神科	「ことばの発達がゆっくり」「ひとりで遊ぶことが多い」などのご心配があるお子さんにご家族に、毎日の過ごし方や関わり方をお話します。
小児神経科	運動の発達がゆっくりなお子さんや、からだの発育に心配のあるお子さんにご家族の相談をお受けします。
小児整形外科	骨と筋肉の発達によって歩くことや座ることが難しいお子さんにご家族の相談をお受けします。歩くことを助ける器具なども作っています。
耳鼻咽喉科	耳の聞こえや鼻・のどの病気についての相談をお受けします。
泌尿器科	おねしょや排泄などの問題について相談をお受けします。
小児歯科	虫歯の予防と治療などの相談をお受けします。歯科環境への慣らしや歯磨き支援も行っています。



レントゲン室

医師の診察以外にこのような発達支援をしています

理学療法	運動の機能や発達がゆっくりなお子さんの支援を行います。
作業療法	身の回りのことや周囲と楽しく関わる方法を支援していきます。
言語聴覚療法	ことばの発達がゆっくりなお子さんに対してコミュニケーション支援を行います。 ＊必要に応じて聴力検査も行います。
心理療法	発達や周囲との関わり方に心配のあるお子さんに対して遊戯療法やカウンセリングを行います。 ＊必要に応じて心理検査(知能・発達など)も行います。



個別療法の様子(理学療法)

のぞみ診療所を初めて利用されるかたへ

- ・のぞみ診療所を初めて利用される際には、初回の診察の予約はすべて、総合受付の「相談室」が承っています。
- ・相談室では、予約を取る前にお子さんの様子をお伺いして、受診が必要かどうかについてのご相談に応じています。また、お子さんのご様子に合わせて適切な診療科をご紹介しますようにしています。
- ・受診を希望されるかたはこども発達センター総合受付（相談室）にお問合せください。

☎ 予約受付0565-32-8981



## 「歯科室へいらっしゃい」

今日は、こども発達センターのぞみ診療所にある歯科治療室をご紹介します。「歯医者さん」…みなさん何を想像されますか？ 甲高い機械音、いた〜い注射…。想像ただけで気分が悪くなる人もいるかもしれません。

でも、発達センターの歯科室は違いますよ。いつも明るくドアが開かれていて、子どもたちを迎えてくれます。治療台に座ると、視線の先にはテレビ画面。大好きなビデオや、自分のお口の中を見ながら、治療やブラッシング支援を受けることができます。

お子さんに発達の心配があると、なかなかお口の衛生にまで目が向きにくいもの。でも、おいしく楽しく食べるには、歯みがきはとっても大事。歯科では治療よりも予防の方にずっと力を入れているんですよ。

発達センターの他の部署と同様、歯科でもお子さんの発達段階に合わせた専門的な支援を行っています。歯科になかなか一歩足を踏み入れられない皆さん、まずお気軽にご相談ください。

### 理事長就任あいさつ

豊田市福祉事業団 理事長 宇井 銀之



このたび、平成20年6月1日より岩瀬幸夫前理事長の後任として豊田市福祉事業団の理事長に就任いたしました。どうかよろしく申し上げます。

当事業団は、障がい児・者の支援に特化した社会福祉法人として事業を展開し、設立から15年目を迎えました。これまで、それぞれの事業が順調に進めてこられたのは関係各位のご理解・ご協力によるものと深く感謝いたしております。

当事業団は、豊田市と一体となって、豊田市の障がい者事業の推進を図るとともに、多様な福祉サービスが求められているなか、利用者本位の質の高いサービスを提供していかなければなりません。この実現のためには、安定した経営基盤の確立はもちろん、自主的な法人経営を目指し、より質の高い専門集団として市民の皆様方から信頼を得ていくこと、これまで蓄積されたノウハウを基に、常に新たな取り組みを行なうこと、そして、将来の

事業団を支える職員を育成することが不可欠であります。

したがって今後、事業団としましては、それぞれの事業を確実に実施することはもちろんのこと、新たな課題・新たな環境の変化に対して全職員が一丸となって目標に向かって取り組んでいきたいと考えています。

就任にあたり、皆様の更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### トピックス

## 第13回豊田市こども発達センター公開セミナー

テーマ「ライフサイクルをふまえた障がい児・者支援」

- ◆ 日時 平成20年11月16日(日) 午前10時～午後4時
- ◆ 会場 豊田市こども発達センターひまわり 2階ホール
- ◆ 定員 250名(先着順)
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 内容

**基調講演** ありのままに地域で暮らし、自分で決める人生  
～徹之さんの今までとこれから～

明石洋子氏 (社会福祉法人 あおぞら共生会 副理事長)  
明石徹之氏 (川崎市職員)

**シンポジウム** 充実した思春期・青年期を送るために

シンポジスト 宮崎哲治氏  
(愛知障害者職業センター所長)  
南寿樹氏  
(日本人形劇とセラピー協会/特別支援学校教諭)  
八塚奈保子氏  
(スペシャルオリンピックス日本ローカルトレーナー)

助言者 明石洋子氏  
(社会福祉法人 あおぞら共生会 副理事長)

コーディネーター 高橋 脩  
(豊田市こども発達センター長)

- ◆ 申込方法  
2008年9月1日～10月末まで(必着)に  
インターネットまたは往復はがきでお申込みください。  
※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

**インターネット**

豊田市福祉事業団ホームページをご覧ください。  
<http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp/>

**往復はがき**

往信はがき：

- ①氏名(ふりがな)、②ご住所、③連絡先、④保護者/支援者(勤務先・職種)などのお立場、⑤施設見学希望の有無、⑥交通手段、⑦手話通訳の必要の有無、⑧講師、シンポジストへの質問をご記入ください

返信はがき：

表面に返信先の住所、氏名をご記入ください

- ◆ 申込先 豊田市こども発達センター 公開セミナー事務局  
〒471-0062 豊田市西山町2丁目19番地
- ◆ 問合せ先 公開セミナー事務局 (柴田)  
TEL(0565)-32-8980 FAX(0565)-32-8987